

平成28年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名

事業コード

081106

結核検診事業

担当部課

部課コード

081100

2991-1811

健康管理課

グループ

検診

開始年度

平成 10 年度

→

終了年度

年度

事業の概要

事業の種類

☒ 自治事務

☐ 法定受託事務

☐ 法定受託 + 附加

根拠法令

分野別計画・指針

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

関連・類似事業

総合計画の体系

章

健康・福祉

節

保健・医療

基本方針

生涯を通した健康づくりの推進

事業開始の背景

平成10年に、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」が公布され、小学校就学始期以降の者は、結核に関する定期の健康診断を受診することが義務付けられたことを受け、事業者や学校が実施する健康診断を受診できない方を対象に、市が結核検診を実施することとなった。

事業の内容

目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)

結核を早期に発見し治療に結びつけることで、蔓延を防止するとともに、結核に関する正しい知識の普及・健康障害の回避、症状の軽減・進行の遅延を図る。

対象(誰を、何を対象としているのか)

15歳以上の市民

対象数

単位

平成 26 年度

296,463

人

平成 27 年度

300,267

人

事業の具体的な内容及び実施方法

【対 象】

胸部X線検査を受ける機会のない15歳以上の方あるいは、肺がん検診を受けていない(受ける予定のない)40歳以上の方

【実施方法】

保健センター及び検診車で胸部X線撮影

【費 用】

無料

【周知方法】

3月下旬に全戸配布した健康ガイドところざわ、広報ところざわ、市HPで周知及び募集

【検診結果】

精密検査の方のみ、概ね2週間以内に連絡・通知

経費

会計種別

一般会計

平成 26 年度 (千円)

平成 27 年度 (千円)

平成 28 年度 (千円)

予算現額

590

645

607

決 算 (見込み含む)

455

454

(非常勤特別職員)

(臨時的任用職員)

(0.00 人)

(0.10 人)

(0.00 人)

(0.10 人)

「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。

正規職員人件費

1.00 人

8,721

0.40 人

3,464

事業費合計

9,176

3,918

財源内訳

一般財源

9,176

3,918

607

国・県支出金

0

0

0

その他()

0

0

0

実績

項目名

項目説明

単位

H 26

H 27

H28見込み

将来目標

活動実績

受診者数

検診受診者数

人

488

423

600

600

精検者数

精検者数

人

9

9

13

成果

項目名

項目説明

単位

H 26

H 27

H28目標値

将来目標

成果指標

受診者数

受診者数

人

目標値

600

600

600

600

実績

488

423

☒ 「実績」拡大図

☐ 「実績」縮小図

目標達成状況

どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています

%

達成率

81

71

↑どちらかをチェックしてください

改善点

(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)

それまでの業務内容を見直して受付業務の効率化を図り、一人あたりにかかる受付時間を短縮した。

(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析

・市役所西口広場、三ヶ島まちづくりセンター、小手指まちづくりセンターで実施する巡回検診の受診者数が減少したため(平成26年度受診者 - 44名)
・所沢市国民健康保険加入者対象の特定健診オプション検査(胸部エックス線検査)が普及したため

評価

☒ 継続

☐ 終了

方向性の今後性

事業実施方法(複数選択可)

☐ 拡大

☐ 縮小

☒ 改善・効率化

☒ 現状維持

☐ その他

理由

事前申し込みが不要であるため、実施日によって受診人数に偏りがある。今後、受診者の利便性を図りながら実施方法について検討していく必要がある。

次年度予算

☐ 拡大

☐ 縮小

☒ 現状維持

理由

受診人数の想定が難しいことから、これまで同様に事業を実施していく。

評価

(1)平成28年度に取り組んでいる状況

昨年度と同様に、一人あたりにかかる受付時間の短縮及び事務の効率化を図っている。

(2)今後の方向性

結核罹患率は毎年低下しているものの、国内では未だ年間約1万9000人の新たな結核患者が発生している。そのため、今後も、健康相談・健康教育の場を通じて市民が感染症の知識を高められる機会を提供するとともに、受診しやすい環境を構築し受診意欲の向上を図っていく。

評価日

H28.8.19

評価者職氏名

健康管理課長 瀬能 幸則

環境影響

有益な環境影響

有害な環境影響を及ぼす原因活動

文書の作成、公用車の使用

規制を受ける環境法令等

緊急事態

無

無